

湿原と針葉樹

この地域では、標高 944 メートルに位置する大沼の森のような高地にある森林は、主にブナから成ります。しかし、この湿原の過酷な環境では、アオモリトドマツやゴヨウマツなど他の針葉樹が目立ちます。

前方では、ゴヨウマツが風雨によって倒され、根があらわになっています。これは、おそらく非常に強い台風に加え、この木が立っていた湿原の湿った土壌という場所によるものです。